初夏の特別展

戦国大名とナンバー2

直江兼続生誕450年

世の中は、戦国ブーム、歴女ブームなどと言われ、昨年度開催の「天地人博2009」は大好評でした。その継続性と直江兼続の生誕450年を記念して、上杉景勝と直江兼続主従と、同時代の大名家を紹介いたします。大名家の発生や主君と家臣団の関係はその家ごとに異なります。守護代→戦国大名→近世大名といった上杉家と同じような変遷を辿った大名家、また、ナンバー2の戦国武将から近世大名となるなど全く異なった成立をした大名家からいくつかを、関連資料をもって紹介することで、戦国時代から江戸時代への歴史の流れを理解し、上杉家や景勝・兼続主従の特色を考えたいと思います。

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の天下人と重臣武将たち、前田家、真田家、伊達家を中心とした主従ゆかりの資料を展示します。資料保存の観点から前・後期に開催期間が分かれますが、各施設、機関、個人のご所蔵者には、めったに貸出や展示を行わない秘蔵の資料を含む多大なご協力をいただきました。この貴重な展覧会に是非のご来館をお待ちいたしております。

政宗より拝領 白綸子地雪薄紋単衣（仙台市博物館所蔵）：後期

片倉小十郎景綱像（仙台市博物館所蔵）：前期

重要文化財 太刀 銘 助宗（松岬神社所蔵）：前期

石川県指定文化財「織田信長朱印状（長連龍宛）」（石川県立歴史博物館所蔵）：後期

千成瓢箪重箱（上杉神社所蔵）：後期

山形城杉戸絵（最上義光歴史館所蔵）：前期

主な展示資料

（前期）

秀吉の妹、家康の妻伝朝日姫所用	薙刀 無銘	久能山東照宮
戦国の悲劇、鳥居強右衛門磔図	落合左平次背旗図	久能山東照宮
能登の有力者長家伝来	黒羅紗縁白糸威腹巻	石川県立歴史博物館
前田八家、奥村永福所用	陣羽織	前田育徳会尊経閣文庫
慶次の義父、前田安勝宛	前田利家黒印状	前田育徳会尊経閣文庫
首を討取ったり	前田利家桶狭間凱旋図	蓬左文庫
幸村の兄真田信之所用	萌黄糸威二枚胴具足	真田宝物館
政宗と愛姫	伊達政宗夫妻画像	個人
政宗の教養、伊達政宗筆	徒然草抄	仙台市博物館
上杉軍団「毘」「龍」の旗	軍旗「毘」「龍」	個人
しかけ屏風の不思議	枕屏風	上杉神社
レンズ付軍配、酒井忠次所用	黒塗軍配団扇	致道博物館

（後期）

信長の威風、重要文化財	小文地桐紋付韋駄天	上田市立博物館
利家の賢夫人	芳春夫人（まつ）尊像	前田育徳会尊経閣文庫
家康はうそつき	芳春院自筆書状	前田土佐守家資料館
政重を米沢へ	上杉景勝書状	蓬左文庫
家康派、真田信之所用	刀剣	真田宝物館
真田家の家老、矢沢綱頼所用	甲冑	真田宝物館
白石城主片倉氏	片倉家中旗印屏風	個人
片倉小十郎の話題	片倉小十郎陣中三景	個人
こども甲冑、上杉家伝来	白糸威紅日の丸文柄着初具足	佐久市教育委員会
上杉軍団、軍旗	軍旗「愛」	佐久市教育委員会

常設展示室 上杉文華館

直江兼続生誕450年特集
「春日山城の主」 平成22年5月27日（木）～6月22日（火）
「新規採用の武将たち」 平成22年6月24日（木）～7月27日（火）

次回展覧会

企画展「母の手－和布で紡ぐ日本のこころ－」 平成22年7月24日（土）～9月12日（日）

ワークショップ（事前申込が必要です）

6月5日（土）13:30～「いつでも晴れの傘をつくろう」 対象 小学生親子
5月7日（金）より受付開始 参加費 300円

7月18日（日）10:00～「型絵染 ～入門編～」 対象 高校生以上
6月16日（水）より受付開始 参加費1,000円

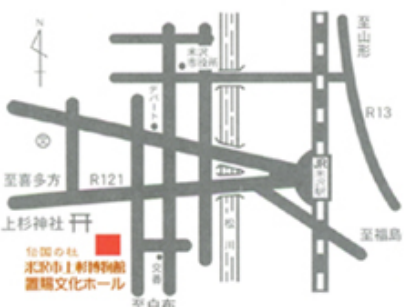
置賜文化ホール

屏風ライブシリーズ「4つの屏」第2弾 東保光六重奏団「金碧天地響～連続する金地金雲の響き」
6月11日（金） 18:30開場 19:00開演
出 演：東保光（コントラバス）、塩高和之（尺八）、高市雅風（箏）、小林幹（尺八）、太田朱美（フルート）、小林武文（パーカッション）
入場料：全席自由 一般2,000円 学生1,000円 チケット発売中
お問合せ 置賜文化ホール Tel. 0238-26-2666

●入館料（常設展示室一体型）

種別	
一般	700円（560円）
高校・大学生	450円（360円）
小・中学生	300円（240円）

（ ）団体20名以上



アクセス
■JR米沢駅から2km、上杉神社隣接
■市内循環バス「上杉神社前」下車
■山形蔵王IC.福島飯坂IC.よりR13で約50分

伝国の杜
米沢市上杉博物館
〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
TEL0238-26-8001 FAX0238-26-2660
URL:http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp